

卒業生就職先アンケート 令和3年10月実施

(赤字はアンケートの結果を受けて学校管理者間で検討した内容です)

I 本校卒業生の准看護師としての実践に対する満足度

	非常に満足している	十分に満足している	どちらとも言えない	あまり満足していない	全く満足していない
1. 専門分野の知識	1	3	11	3	
2. 看護技術	1	4	11	2	
3. 対象に対する関心と配慮	3	6	9		
4. 人間関係を構築する力	3	3	12		
5. 問題解決の力	2	4	10	2	
6. 専門職としての倫理観	3	3	6	6	
7. 時代のニーズを考える力	1	2	11	4	

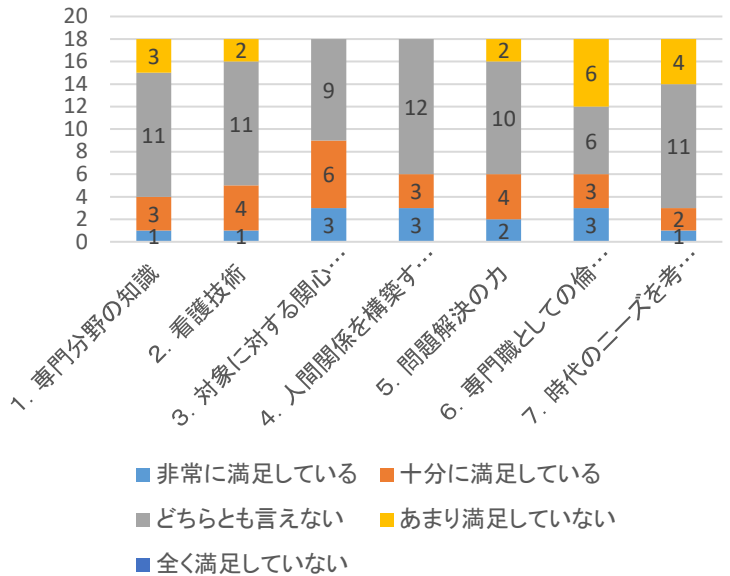
・何年度の卒業生を対象としたアンケートなのか、明確にして各施設にお願いするべきだった。
 ・長期的ルーブリックのAの内容を項目に表した方がもう少し具体的な満足度がわかったかもしれない。

II 入職時に“単独で実施できる”レベルを求めたい看護技術

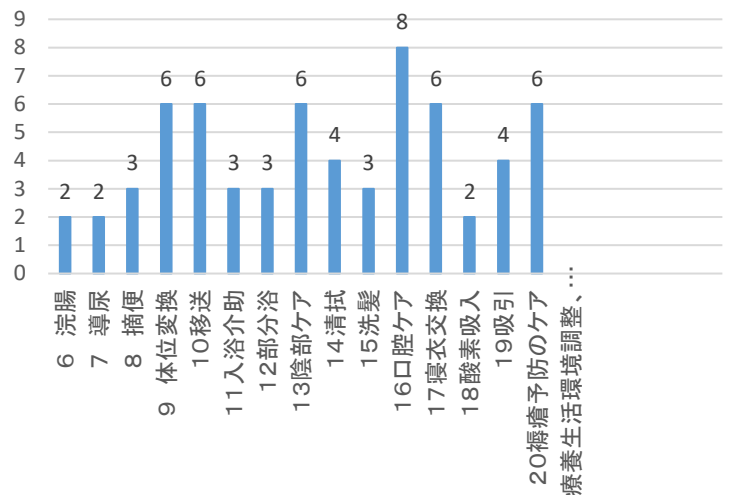
1 療養生活環境調整	10	21経口・経皮・外用薬の与薬	2
2 ベッドメイキング	9	22直腸内与薬	1
3 食事介助	6	23点滴静脈内注射の管理	2
4 経管栄養法	4	24中心静脈の管理	1
5 排泄介助	8	25皮内注射	
6 洗腸	2	26皮下注射	1
7 導尿	2	27筋肉内注射	2
8 摘便	3	28静脈内注射	1
9 体位変換	6	29輸液ポンプの操作	2
10移送	6	30意識レベルの把握	6
11入浴介助	3	31バイタルサイン測定	10
12部分浴	3	32身体計測	4
13陰部ケア	6	33症状・病態の観察	8
14清拭	4	34検査時の介助	2
15洗髪	3	35診察の介助	1
16口腔ケア	8	36スタンダードプリコーション	6
17寝衣交換	6	37無菌操作	
18酸素吸入	2	38感染性廃棄物の取扱い	4
19吸引	4	39安全管理の技術	4
20褥瘡予防のケア	6	40安楽確保の技術	3

療養生活環境調整、バイタルサインの測定について、単独でできるレベルを求めている施設が多い。今後も原理原則を踏まえ、どのような場面にも対応できるよう環境調整や測定を指導していかなければならない。“無菌操作”について単独で実施を求めている施設が全くないことに釈然としない。手術における清潔介助と解釈されたのかもしれない。清潔・不潔の操作として“無菌操作(手術時以外)”とすべきだった。

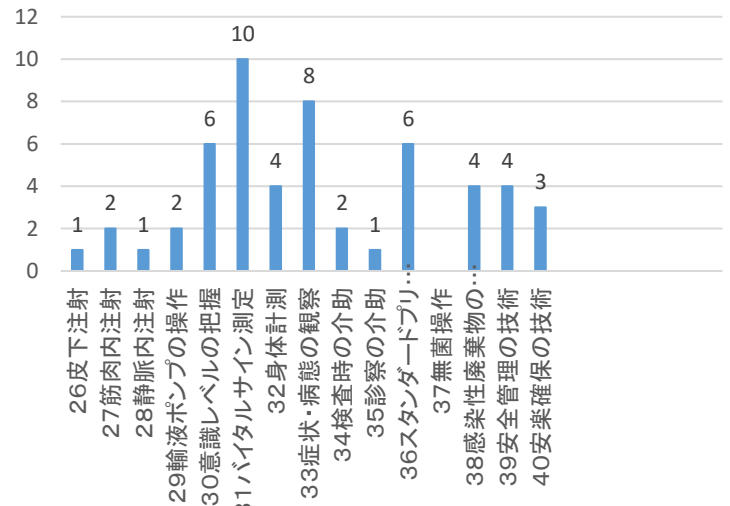
卒業生の実践能力の満足度



入職時に求める"単独で実施できる看護技術"



入職時に求める"単独で実施できる看護技術"



今回のアンケートでは、本校の卒業生の実践に対する満足度に“どちらとも言えない”の答えが多く、卒業生の実践に満足はしていないと考える。しかし、本校の提供している教育が地域の病院・クリニック・高齢者施設等で活躍する准看護師を養成できているか、検証するまでのアンケート内容になっていなかった。地域で活躍できる准看護師を育てるため、本校の長期的ルーブリックA評価に基づいたアンケート内容を吟味する必要があると考える。